

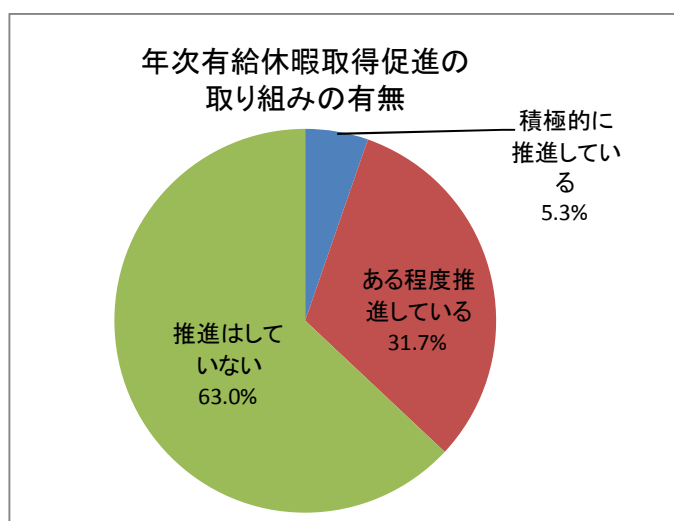
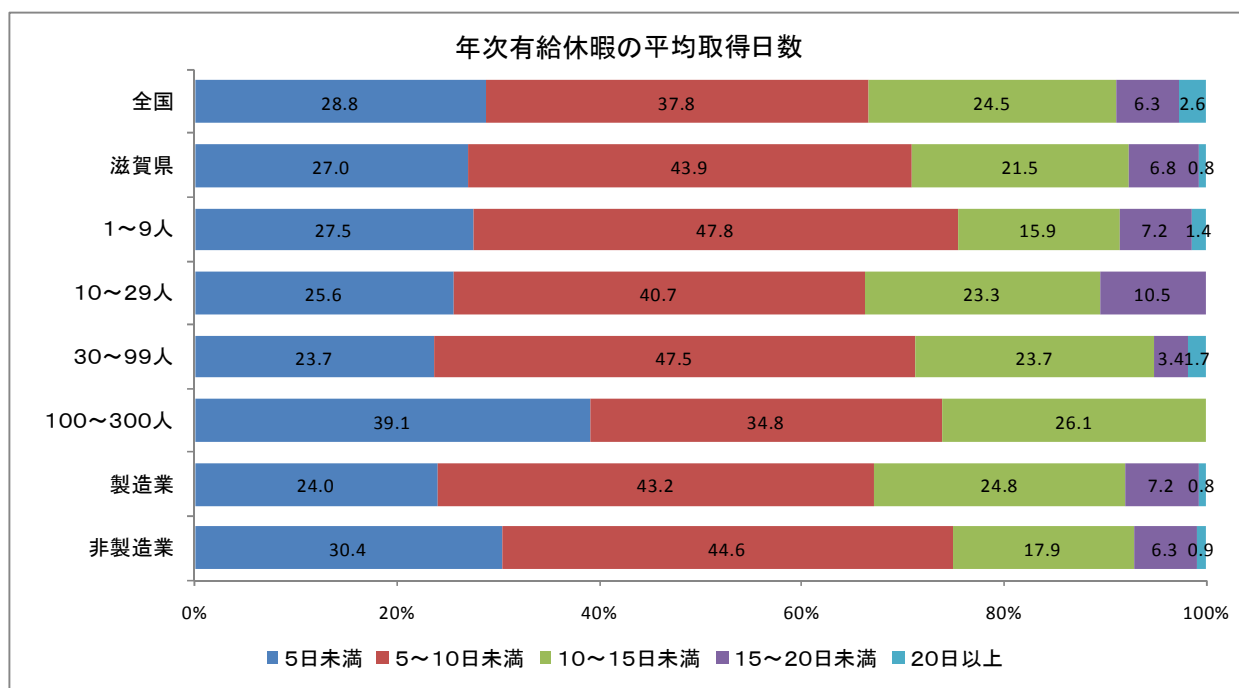
従業員の有給休暇

1. 年次有給休暇

全 国	15.34
滋賀県 計	14.81
1～9 人	12.32
10～29 人	15.83
30～99 人	16.08
100～300 人	15.26
製造業 計	15.29
非製造業計	14.29

従業員1人当たりの年次有給休暇の平均付与日数について、滋賀県では14.81日となり、全国結果15.34日とほぼ同水準であり、県内、全国ともに増加した。業種別では非製造業よりも製造業において付与日数が多くなる結果となった。

一方、従業員一人当たりの年次有給休暇の平均取得日数は、滋賀県内では5日～10日未満の取得が43.9%と最も多く、次いで5日未満が27.0%となった。

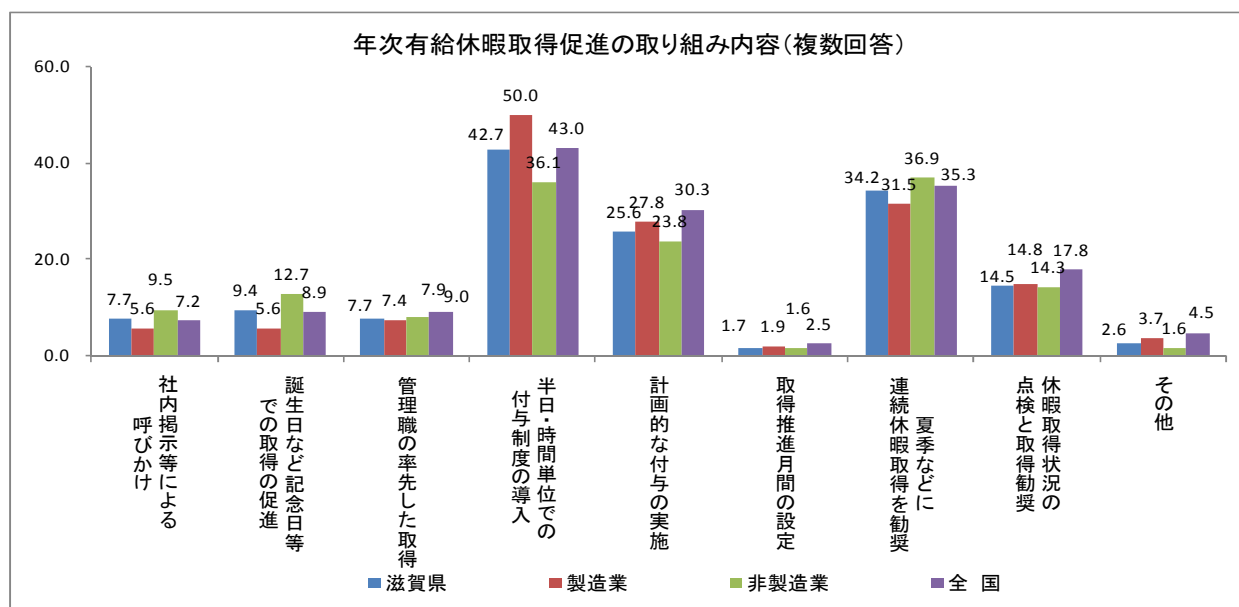


2. 年次有給休暇取得促進の取り組みの有無

年次有給休暇取得促進の取り組みの有無としては「積極的に推進している」5.3%、「ある程度推進している」31.7%となった。また「推進はしていない」は63.0%となり半数を超える結果となった。

3. 年次有給休暇取得促進の取り組み内容

年次有給休暇取得推進の取り組み内容としては「半日・時間単位での付与制度の導入」が 42.7% となり最も多く選択され、「夏季などに連続休暇取得を勧奨」34.2%、「計画的な付与の実施」25.6%と続いた。業種別でみると製造業は全体と同様の順位であったが、非製造業においては「夏季などに連続休暇取得を勧奨」が最も選択され業種により違いがみられた。



4. 年次有給休暇取得促進に取り組んだ理由

年次有給休暇取得推進に取り組んだ理由としては滋賀県全体では「従業員の家庭生活充実のため」64.1%、「従業員の勤労意欲・能率の向上のため」60.7%、「従業員の健康や安全確保のため」59.8%と続いた。全国では「従業員の健康や安全確保のため」が 68.6%と最も多く選択されており、上位3項目は同じであるが全国結果と順位が異なる結果となった。

